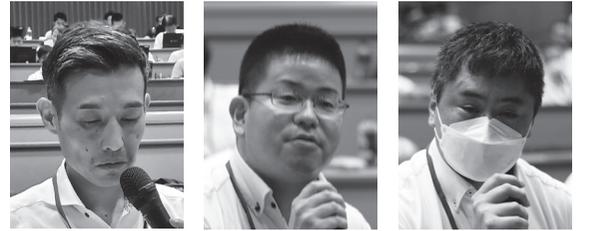


## 第2小委員会 発言者 ②



### 変えられるルールは 変えるように議論

伊藤 組織業務部次長

求めていく考えである。  
◆機械化やAIを活用した業務変革を行っていく中で、現行のルールと照らし合わせて変えていくべきものは、ルールを変えていく必要があると認識している。

### のぞみの指定席は大幅に改善

川西 教育部長

◆年末年始ゴールデンウィークのぞみの指定席は大幅に改善されたと認識している。逆にさくら号は、改善の余地がある。  
◆社員が新幹線で通勤をされているが、立って通勤するしか



### 安全最優先を忘れてはならない

中村 業務部長

◆福岡地本主催で航空運送福岡との「安全意見交換会」に参加させていただき、アサーションの取り組み、課題について共有した。アサーションの浸透に向け、本来の主旨を大切にしたい。

### 各種手当を勝ち取る事ができた

杉野 賃金対策部長

◆2024春闘では、ベースアップやこれまで以上に渡り求め続けた事を多数勝ち取ることができた。各地方本部の春闘報告集では、2024春闘の成果を踏まえた次期春闘に向け



◆「鉄道安全考動計画2027」初年度において、ルールを守れなかったことによる死亡労災が続いた。現場で仕事をする組合員が守れる安全対策しなければならぬ。

### 安全対策にやり過ぎはない！ 警察の警護から学ぶ

川端 副執行委員長

◆今大会に泉健太衆議院議員をご乗賓としてお迎えする



◆「安全お守り手帳」の活用もお願いする。先日、九州電力鹿児島支店から「安全お守り手帳」を活用させていたいただきたいと問い合わせ

### 地上職の手当は春闘で訴える

大石 鉄道運転部会長



◆地上職の手当について、春闘の中で要求していく。

### 着座での業務執行 議論のタイミング

飯田 鉄道営業部会長

◆乗務員室単位のクーラー設置は難しく、何か出来る方法を検討する。  
◆介助アプリについて、部会でも対応していく考えである。

### 女性設備の課題 引き続き強く要望する

下釜 鉄道工務部会長

◆設備関係については、システムを問わず使う側の共通の課題がある。更に設備面も離職の一因となっていることか

### 介助失念を防ぐための介助アプリ

林 組織業務部次長



◆遠隔MVの営業時間の見直しについては、遠隔コールセンターの離職対策として営業時間を見直している。窓口の混雑はあった

◆「安全お守り手帳」を活用させていたいただきたいと問い合わせ

◆「安全お守り手帳」を活用させていたいただきたいと問い合わせ

◆「安全お守り手帳」を活用させていたいただきたいと問い合わせ